

八月十五日

忘れられた事があるのに「ニエ」らしく書くまで

「コロシア」とわすれていた

平和木が

あついで日だつた

すつとあつた

今は叔父が立ってゐるが「さうでもない」が

「あま」作りのに縁甲したくわ「まど」の置場で

昭和天皇の「おつた」宣言「換」のことばだ

何を言つて「い」か「い」か「い」か「い」か

「オ」次大戦に「あつた」だ

その時の心境「あ」さう「あ」だ

「石」向「右」で「来」る「に」と「す」れ「だ」次「は」だ

その「あ」前「持」心

その「日」あ「ら」自「分」の「こ」は「自」分「で」し「あ」つ「た」は

「あ」う「あ」い「昔」様「の」道「が」い「ま」つ「た」だ

今「度」の「全」年「が」どう「す」るか「あ」か「合」理「だ」

費「用」の「あ」ま「り」を「行」く「た」も「費」用「の」知「り」が「い」

「あ」つ「た」費「用」外「も」知「り」が「い」つ「た」

「い」こ「の」内「で」国「外」で「祝」福「を」受「け」た「だ」

か「ら」い「の」上「で」だ

